



ニチレイアグリ 産地だより

【2026年 2月号】

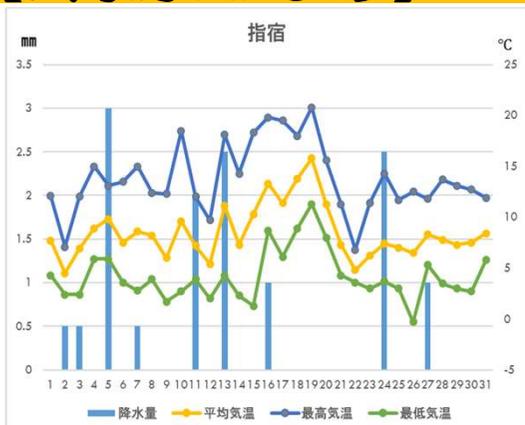
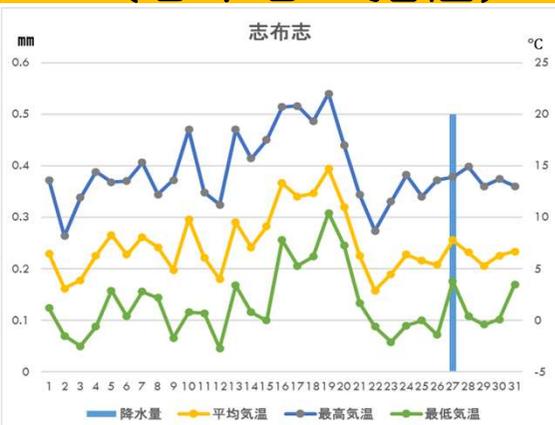
Vol.32



【鹿児島県の天候見通し状況】

1月データ (志布志・指宿) 【気象庁HPより】

1か月予報 【気象庁HPより】



| 志布志 | ① 平年 | ② 前年 | ③ 本年 | 差異(③-①) |
|----------|-------|-------|-------|---------|
| 降水量(mm) | 74.7 | 47.5 | 0.5 | 1% |
| 平均気温(°C) | 7.2 | 6.8 | 7.3 | 0.1 |
| 最高気温(°C) | 14.1 | 17.6 | 22.0 | 7.9 |
| 最低気温(°C) | 1.8 | ▲ 2.0 | ▲ 2.7 | ▲ 4.5 |
| 日照時間(h) | 170.6 | 201.8 | 237.2 | 66.6 |
| 積算温度(°C) | 224.5 | 211.9 | 227.5 | 3.0 |

| 指宿 | ① 平年 | ② 前年 | ③ 本年 | 差異(③-①) |
|----------|-------|-------|-------|---------|
| 降水量(mm) | 96.2 | 56.5 | 13.5 | 14% |
| 平均気温(°C) | 8.8 | 8.1 | 8.5 | ▲ 0.3 |
| 最高気温(°C) | 13.9 | 17.3 | 20.8 | 6.9 |
| 最低気温(°C) | 4.1 | 1.5 | ▲ 0.3 | ▲ 4.4 |
| 日照時間(h) | 124.1 | 158.3 | 173.0 | 48.9 |
| 積算温度(°C) | 271.6 | 217.5 | 263.1 | ▲ 8.5 |

●志布志では晴れた日が多くなりました。低気圧や前線の影響を受けにくかったため降水量は平年を下回り、日照時間は平年を上回りました。農産物生育は、現状大きな問題はございませんが、今後の生育を注視したいと思います。

| 九州南部・奄美地方 1か月予報 (01/31~02/28) | | |
|-------------------------------|------------------------------------|---|
| 2026年01月29日14時30分 鹿児島地方気象台 発表 | | |
| 特に注意を要する事項 | 九州南部では、向こう1か月程度は、降水量の少ない状態が続くでしょう。 | |
| 向こう1か月 01/31~02/28 | 天候 | 九州南部では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。奄美地方では、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 |
| | 降水量 | 降水量は、少ない確率50%です。 |
| | 日照時間 | 日照時間は、平年並または多い確率ともに40%です。 |
| 1週目 01/31~02/06 | 気温 | 1週目は、平年並の確率50%です。 |
| 2週目 02/07~02/13 | 気温 | 2週目は、九州南部で平年並または高い確率ともに40%、奄美地方で平年並の確率50%です。 |

| 九州南部・奄美地方 3か月予報 (02月~04月) | | |
|-------------------------------|-----|---|
| 2026年01月20日14時00分 鹿児島地方気象台 発表 | | |
| 02月~04月 | 気温 | 平均気温は、九州南部で高い確率50%です。 |
| | 降水量 | 降水量は、九州南部で平年並または少ない確率ともに40%、奄美地方で少ない確率50%です。 |
| 02月 | 天候 | 九州南部では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。奄美地方では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 |
| | 降水量 | 降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。 |
| 03月 | 天候 | 九州南部では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。奄美地方では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 |
| | 気温 | 気温は、九州南部で平年並または高い確率ともに40%です。 |
| 04月 | 天候 | 九州南部では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。奄美地方では、天気は数日の周期で変わります。 |
| | 気温 | 気温は、九州南部で高い確率60%です。 |



- 火山状況
- 桜島
噴火警戒レベル3入山規制が継続中です。現在の所、作物に影響を及ぼす降灰はございません。
- 新燃岳
噴火警戒レベル2火口周辺規制が継続中です。現在の所、作物に影響を及ぼす降灰はございません。

気象省HPより

【九州・鹿児島県の産地情報】

《大根》



- 地域：主産地（鹿児島県）
- 用途：青果・加工用
- 収穫：11月下旬～5月下旬頃
- 備考：順調に生育しております。
現状、特に問題はありません。

《白菜》



- 地域：主産地（鹿児島県大隅半島）
- 用途：青果・加工用
- 収穫：11月～2月
- 備考：順調に生育しております。
現状、特に問題ありません。

《キャベツ(寒玉)》



- 地域：主産地（鹿児島県薩摩半島）
- 用途：青果・加工用
- 収穫：12月～6月上旬頃
- 備考：順調に生育しております。
現状、特に問題はありません。

《さつまいも》



- 地域：主産地（鹿児島県大隅半島）
- 用途：青果・加工用
- 出荷：周年
- 備考：主力品種は紅はるかです。
特に大きな問題はありません。



主要な野菜の生育、出荷及び価格の見通し（2月）

農水省HPより

| 品目 | 主産地 ()書きは 令和7年1月の入荷シェア | 今後の生育及び出荷見通し | 1月の価格見通し (平年(直近5か年平均)比) | 品目 | 主産地 ()書きは 令和7年1月の入荷シェア | 今後の生育及び出荷見通し | 1月の価格見通し (平年(直近5か年平均)比) |
|--------|--|---|----------------------------|--------|---|---|----------------------------|
| だいこん | 千葉(48%) 神奈川(47%) | 一部産地では11月以降の低温と少雨の影響により肥大の鈍化がみられるが、主産地の生育は概ね順調。全体として、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。 | 平年並みで推移 | きゅうり | 宮崎(45%) 千葉(17%) 高知(15%) | 主産地の生育は概ね順調であり、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。 | 平年並みで推移 |
| | | | | なす | 高知(65%) 福岡(19%) | 高知県産は急な気温低下の影響による果実肥大の鈍化等がみられていたが、回復傾向。福岡県産は急な気温の低下の影響により生育不良等がみられているが、大幅な出荷数量の減少は見込まれない。全体として、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。 | 平年並みで推移 |
| にんじん | 千葉(81%) | 千葉県産は11月以降の少雨の影響により若干の細物傾向がみられ、1月の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。 | やや平年を上回って推移 | トマト | 熊本(37%) 栃木(22%) 愛知(15%) | 熊本県産は8月の豪雨の影響により定植遅れ、生育不良等がみられている。栃木県産・愛知県産は急な気温低下の影響により生育不良等がみられていたが、回復傾向。全体として、1月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。 | 平年を上回って推移 |
| はくさい | 茨城(85%) | 茨城県産は11月以降の低温と少雨の影響により若干の小玉傾向がみられるが、生育は概ね順調。1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。 | 平年並みで推移 | ピーマン | 宮崎(51%) 高知(16%) 鹿児島(16%) 茨城(10%) | 主産地の生育は概ね順調であり、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。 | 平年並みで推移 |
| キャベツ | 愛知(51%) | 愛知県産・千葉県産・神奈川県産は11月以降の少雨の影響により若干の小玉傾向がみられるが、生育は概ね順調。夏季の高温を避け定植を遅らせ、1月に増量見込みの産地もあることから、全体として、1月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。 | 平年を下回って推移 | はれいしよ | 北海道(68%) | 北海道産・長崎県産に加え、鹿児島県産が増加する。北海道産は夏季の高温・干ばつの影響により小玉傾向となっており、春先までの供給を確保するために計画的に出荷を行っている。長崎県産・鹿児島県産の生育は概ね順調。全体として、1月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。 | 平年を上回って推移 |
| | 千葉(27%) 神奈川(14%) | | | | 長崎(19%) 鹿児島(13%) | | |
| ほうれんそう | 群馬(43%) 茨城(35%) | 主産地の生育は概ね順調であり、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。 | 平年並みで推移 | さといも | 埼玉(70%) | 主産地の生育は概ね順調であり、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。 | 平年並みで推移 |
| ねぎ | 千葉(29%) | 主産地において、8月から9月の高温と11月以降の少雨の影響により生育の鈍化がみられ、細物傾向となっているものの、回復傾向にあり大幅な出荷数量の減少は見込まれない。1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。 | 平年並みで推移 | たまねぎ | 北海道(92%) | 北海道産に加え、静岡県産が増加する。北海道産は夏季の高温・干ばつの影響により小玉傾向となっており、春先までの供給を確保するために計画的に出荷を行っている。静岡県産の生育は概ね順調。全体として、1月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。 | 平年を上回って推移 |
| | 茨城(23%) 埼玉(18%) 群馬(10%) | | | ブロッコリー | 愛知(22%) 香川(22%) 熊本(13%) | 主産地において、気温の低下と少雨の影響による生育停滞がみられているものの、大幅な出荷数量の減少は見込まれない。全体として、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。 | 平年並みで推移 |
| レタス | 静岡(33%) 長崎(14%) 香川(13%) 茨城(10%) | 主産県において、11月の少雨により一部産地で生育の遅れがみられるものの、12月以降の降雨により回復傾向。1月の出荷数量は平年並みで推移するが、他の葉物野菜も出荷順調のため引き合いが弱く、価格は平年を下回って推移する見込み。 | 平年を下回って推移 | | | | |